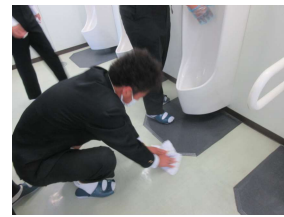


「そうじ」「あいさつ」「ありがとう」



「そうじ」を一生懸命できる人は幸せになります。



東中生は幸せになれる人たちばかりですね。

先輩たちが築いてきた東中のよき伝統「そうじ」「あいさつ」「ありがとう」。これは東中生の幸せを支える3本柱となっています。今回は「そうじ」を一生懸命に黙々とする東中生の写真を取り上げました。「そうじ」は「はたらく」ことにつながります。「はたらく」とは他の人（はた）の役に立つ（らく）こと。これが得意な東中生は、幸せになれることまちがいないし！！

自分たちで決めたルールだから

「このルールをつくる前と後では何が変わった？」という記者の質問に「自分たちで決めたルールだから、自分たちで守ろうという気持ちになりました」と答えたのは、昨年度の後期生徒会役員です。昨年度末に「タブレット使用のルール」をつくった生徒会役員が中日新聞の取材を受けました。

今年1月に臨時休校となったとき、タブレットを使って家庭と学校をつなぎ、朝の健康観察や一斉授業を行うことができました。しかし、他の人の名前を勝手に変えたり、他学年の授業にアクセスして邪魔をしたりするなどのトラブルも発生しました。そこで、生徒会役員が立ち上がり全校生徒にアンケートをとってつくり上げたのがこの「タブレット使用のルール」です。

こうした自分たちの学校を自分たちでよりよくしていこうとする東中生徒会の活動を多くの人たちに知ってもらおうと取材に来てもらいました。これからも生徒会を中心にしてますます素敵な東中学校にしていきましょう。（近日中に中日新聞に掲載される予定。お楽しみに！）

